

## 褥瘡推定発生率

当院ご入院中に発生した、患者さんの褥瘡（床ずれ）推定発生率です。

平成30年4月	平成30年5月	平成30年6月	平成30年7月	平成30年8月	平成30年9月
1.26%	1.12%	0.71%	0.99%	1.08%	1.06%

平成30年10月	平成30年11月	平成30年12月	平成31年1月	平成31年2月	平成31年3月
1.03%	1.10%	0.98%	1.09%	2.68%	1.39%

※全国一般病院 平均値
1.20%

### 定義

算出期間：平成30年4月から平成31年3月

（調査日に褥瘡を保有する患者数－入院時すでに褥瘡を保有していた患者数）/調査日の当院入院患者数×100（％）

注1 調査日の施設入院患者数：調査日に入院または入院予定者は含めない。

調査日に退院または退院予定者は含める。

注2 1名患者が褥瘡を複数部位有していても、患者数は1名として数える。

注3 入院時すでに褥瘡を保有していた患者であっても、入院中に新たに褥瘡が発生した場合は院内褥瘡発生者として取り扱い、褥瘡推定発生率を算出する。

※表中の「全国一般病院平均値」は、

日本褥瘡学会「第4回（平成28年度）日本褥瘡学会実態調査委員会報告1」より引用しています。